

5 スマート^{のうぎょう}農業

①スマート農業とは

スマート農業とは、ロボット^{ぎじゅつ}技術やインターネットなどICT（情報^{あいしーてい}通信^{じょうほう}技術）を使^{つか}って、今までよりも^{こうりつ}効率よく^{のうさくもつ}農作物をつくることのできる新しい農業の形です。

スマート農業の技術を取り入れた^と機械^い（スマート農業機械）を利用することで、^{にんずう}少人数で^{めんせき}広い面積の農作物がさいばいできることから、スマート農業は、^{しょうらい}将来、^{のうか}農家の人が少なくなった時に大切な技術となります。

②^{とっとりけん}鳥取県のスマート農業の^{とく}取り組み

鳥取県では、2019年度（令和元年度）からスマート農業の実験^{じっけん}を始めました。^{はじ}農業をまく^{のうやく}ドローン、リモコンで動く^{うご}草刈り機^{くさ}などいろいろな機械を実験しました。

実験^{けっか}の結果を見て、少ない人数で効率よく農業ができる方法^{ほうほう}を大学^{のうか}や農家の人といっしょに考えています。

例)米づくり

